

企画提案書作成要領

企画提案書は、「仕様書」および「様式 4 機能要件一覧表」の内容を踏まえ作成すること。また、できるだけ平易な表現で分かりやすく具体的に作成すること。特に、「仕様書 1 (5) 基本方針」に十分配慮し、提案者の持つ実績や技術を最大限に活用した具体的で魅力的な企画提案を行うこと。

また、仕様書に示していない内容であっても、本市にとって有益になるとと思われるシステムの機能や企画等については、積極的に提案すること。

1 提出書類の様式

- (1) 提出書類の様式は A4 版横・上とじとし、記載が 2 ページ以上の場合、必ず両面カラー印刷とすること。
- (2) 提案書の本文は、50 ページ以内にとすること（表紙、目次等は除く）。なお、スケジュール等 A3 版を使用する場合には片面印刷で A4 版に折り込み、2 ページとして計算すること。
- (3) 本文の各ページには、ページ番号を記載すること。
- (4) 提案内容はすべて実現可能なものとし、根拠も含めできるだけ具体的に書くこと。なお、業務委託契約後に提案内容の実現ができなくなった場合には、提案内容以外の方法で実現することとし、その費用は提案事業者が負担すること。
- (5) 提案書は正本 1 部、副本部 14 を提出すること。また、正本の内容を電子データで出力した CD-ROM 1 枚を提出すること。

2 企画提案書記載事項

(1) 基本情報

(ア) 会社概要等

提案事業者の所在地、売上高、取得している認証についてなど、様式 2 の内容等について記載すること

(イ) CMS 導入を伴うホームページ構築実績

導入時期(期間)、業務内容など、様式 3 の内容等について情報を記載すること。全国広報コンクール・アクセシビリティ品質調査(それと同等の調査)などの評価を有する場合は、併せて記載すること。

※提案事業者による CMS 導入実績のみ記載すること。

(ウ) 構築期間中のサポート体制

本業務を円滑に進めるにあたってのサポート体制と、その考え方、方針、体制図を提示すること。

※提案事業者のみで行わない場合は、再委託等の遂行体制を明記すること。

(2) 本業務における取組方針、方法

公式ホームページ再構築の作業を進めるにあたり、基本的な考え方やどのような方針・方法で行うか等を明示すること。また、現行ホームページを分析し、課題とその

理由、改善策を明示すること。

(3) デザインと構成

「見やすい」「見つけやすい」「わかりやすい」ホームページを実現するためのコンセプトや具体例、アピールポイントを提示すること。なお、例として以下のページデザイン案を提示すること。

(ア) トップページ (スマホ画面表示と PC 画面表示)

(イ) 詳細ページ (スマホ画面表示と PC 画面表示)

(ウ) 災害時トップページ (スマホ画面表示と PC 画面表示)

(4) ユーザビリティを確保・向上するための実現方法 (サイト設計)

(ア) 提案するサイト構造の概要・理由・特徴

(イ) 利用者が情報を探しやすくする機能・特徴・工夫

(ウ) スマートフォン向けホームページの機能・特徴・工夫

(エ) マルチデバイスに対応するための機能・特徴・工夫

(オ) 災害時にも情報発信が継続でき、かつ利用者が情報を探しやすくするための機能・特徴・工夫

(5) アクセシビリティを確保・向上するための実現方法

(ア) アクセシビリティの重要性・考え方

(イ) 本業務における具体的な実現方法

(ウ) 他市での対応実績 (JIS X 8341-3:2016 のページ全体がレベル AA に準拠した実績等)

(6) システムの機能・機能要件の実現方法

(ア) システムのパッケージ内容

・システムの特徴と概要

・ページ作成・編集方法

・承認者、サイト管理者の承認フロー

・DX の推進、拡張性、SNS との連携

(イ) ページ作成時の作業効率化できる特徴

(ウ) 他社より優れている特徴的な管理機能

(7) スケジュール案

下記の内容を前提に、スケジュール案を提示すること。

(ア) 工程におけるマイルストーンを明記するとともに、工程名称、工程期間、工程目的、工程での管理項目、定例報告およびレビューの予定も明記すること。

(イ) 工程ごとに事業者と本市の作業項目を明示し、その上で役割分担を提示すること。

(8) データ移行・アクセシビリティ試験

(ア) データ移行を確実に行うための方針、手段

(イ) アクセシビリティ試験の実施方法

(9) システム構成データセンター・サーバの機能

(ア) セキュリティ対策について

- (イ) データセンター環境（データセンターの場所や特徴）
- (ウ) サーバ等のシステム基本構成の概要（ハードウェアおよびソフトウェアの品名、スペック等の情報を含む）
- (10) ソフトウェア保守・ホームページ保守・電話対応
 - (ア) 5年間安定稼働させるための保守・運用体制・保守支援内容
 - (イ) システム構築後も効果的な情報発信や機能向上・改善を行う方法
 - (ウ) 保守内容の実績
 - 5年間の運用で本市が期待できる他市事例があれば記載すること。なお、記載した事項は提案提示額内で実施すること。
 - (エ) 災害時、障害発生時の連絡・対応体制
- (11) リニューアルの成果をさらに高める追加提案
 - (ア) ホームページリニューアルの目的を実現するという視点で、本市が要求している以外で必要と思われる項目などがあれば自由に提案すること。
 - (イ) 追加提案は本事業内で実施する内容のみ記載することとし、複数の提案を可とする。